

いなざわ

ウィルネット通信



☆発行☆
いなざわウィルネット
発行責任者／末広詔子
〒492-8269
稲沢市稲府町1番地
稲沢市教育委員会生涯学習課
TEL 0587-32-1111
FAX 0587-32-1196

いなざわ男女共同参画社会づくり学習会 「ゆとりあるライフプランを実現するために」

いなざわ男女共同参画社会づくり学習会が勤労福祉会館で行われました。「ゆとりあるライフプランを実現するために」と題して、ファイナンシャルプランナーの服部礼美香さんに講演して頂きました。

服部さんは、稲沢市生まれ稲沢市在住。大学卒業後は、教育業界で勤められていましたが、母親のがん、祖父の介護のため看病に専念。その後、「服部礼美香ファイナンシャルプランナー事務所」を設立。実体験から得た老後の資産形成、リスクマネジメント（危機管理）、家計管理、介護や教育費用等を得意分野として、金融機関などに属さない中立な立場で、オーダーメイドのライフプラン（人生設計）を作成されています。



当日講演の中で、退職後、夫婦2人での必要な生活費は月に約22万円、平均寿命まで生きると合計6000万円前後にな

るとお話しされていました。終身雇用が崩れ、社会保障制度も不安定な現代において、第2、第3の人生を豊かに暮らせるライフプランを作ることが重要であり、そのための計画的な貯蓄と節約、老後資金を準備する具体的な方法を教えていただきました。今回のお話の中で、衝撃的だったのが、「平均寿命が延びている」ことがリスクマネジメントの対象だということです。心身ともに自立して健康的に生活できる期間を少しでも長くする事が重要だと実感しました。

さらに、ご自身の介護の経験から、要介護状態になった場合の必要資産の話、公的資金の話もしていただきました。すべてを自分で用意する必要はないけれども、自分で準備をしておくべきお金がいくらなのかを考える機会となりました。

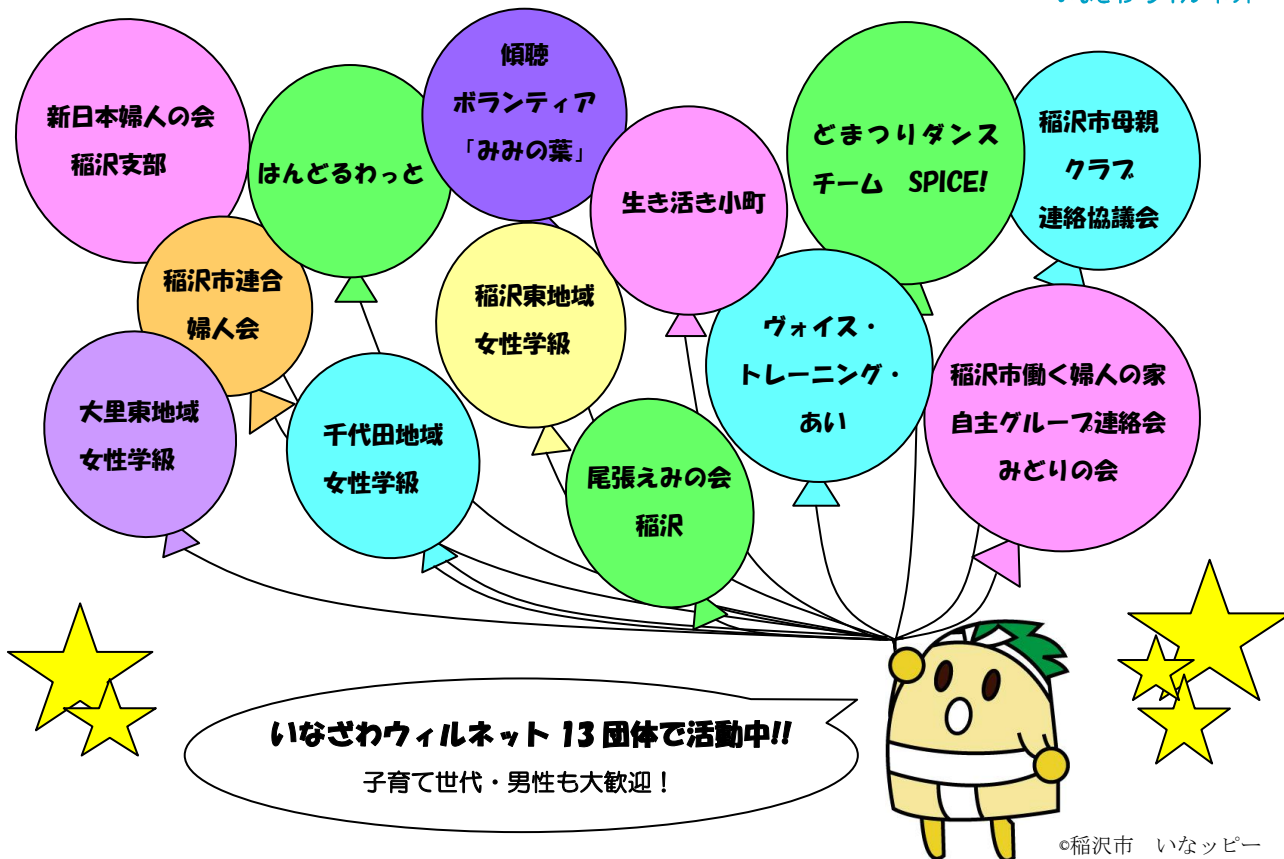
この講演を聞いて、将来の不安を取り除くためにも、自分らしい人生を自らの手で切り開くライフプランを立てる必要性を感じました。

また、服部さんは、家族の介護や仕事との両立の大変さを経験されたからこそ、安心して暮らすことの大切さを伝えられる相談窓口として「生き活き小町」を設立され、住み慣れた土地で暮らしていけるようお手伝いをされています。

服部さんのような専門家との出会いは、とても素敵なものとなりそうです。ありがとうございました。

☆いなざわウィルネットに参加しませんか☆

いなざわウィルネットは、市内で活躍する市民団体やグループが男女共同参画社会の実現を目指して、相互の連携と情報交換を推進しています。興味のある5人以上の団体は、事務局までお問い合わせください。



【いなざわウィルネット事務局(稲沢市教育委員会事務局生涯学習課内)】

電話 0587-32-1111 ファックス 0587-32-1196

講演会のご案内

第17回いなざわ男女共同参画社会づくりフォーラム

講演「男と女の脳について」

講師 澤口俊之

(人間性脳科学研究所所長/武蔵野学院大学&大学院教授)

と き 平成26年11月16日(日)午後1時15分~3時

ところ 名古屋文理大学文化フォーラム 中ホール

定 員 500人(市内在住・在勤のかた)

入場料 無料(要座席指定券) ※ 託児無料・手話通訳あり

申込み 往復ハガキにて申込み(応募多数の場合は抽選)

※詳細は、市広報10月号、チラシまたはホームページをご覧ください。

